



浅草サンバカーニバル



GOVERNOR's MONTHLY LETTER 2025-26 ガバナー月信 8月号 【Vol.2 August 2025】

会員増強の第一歩は 進化する“オープン例会”から



国際ロータリー第 2580 地区
2025-26 年度ガバナー

中川 雅雄

ガバナー公式訪問が始まりました。クラブの皆さまとお会いするのを楽しみに訪問しています。ガバナー卓話の時、地区の大きな目標のひとつである“クラブをもっと元気しよう。例会を楽しみましょう”とのフレーズで、かならず触れるのが、“会員増強はクラブを元気にする源で、新入会員が入ればもっと例会の雰囲気が変わり、人材が豊富になり、クラブ財政が良くなり、どんな事業もボリュームアップするので、みなさんで会員増強をしましょう”という話です。

地区では会員増強における3つの手法を推奨しています。1つ目は戦略的オープン例会の開催。2つ目はシニア会員、家族会員、Web会員などのクラブ独自の会員種の拡大。3つ目は衛星クラブの設立です。最も手軽に出来るのがオープン例会です。2021-22年度に提唱され、多くのクラブで開催されました。当時は会員候補を複数人呼びし、著名な卓話者とチョッピリ豪華な食事をするというシンプルな形態でした。各クラブの試行錯誤の結果、戦略的オープン例会と言える程、洗練された手法になりつつあり、全国的に広がってきています。今月号(8月号)の『ロータリーの友』にはオープン例会を提唱した若林英博パストガバナー(東京麹町RC)の戦略的オープン例会10のポイントが掲載されていますので、ガバナー月信と一緒に読んで下さい。より手法の理解が深まります。

「地区の大きな目標」

1. クラブをもっと元気にしよう。例会を楽しみましょう。
 2. 地域社会に役立つ活動しよう。
 3. デジタルをうまく役立てよう。
- +ONE よい事はマネしよう。

10のポイントを読み解くと多くのヒントがあります。まず、開催時期の設定。年間スケジュールに鑑みて私がおすすめしたいのは、10月と出来ればもう1回、開催すること。つまり、入会してもらう月を想定して逆算しながら、オープン例会の開催日を決定することも有効です。7月の初理事会から準備を始めて、10月の開催日にターゲットを絞り、招待者のリストアップ作業。とくに過去に入会を断られた方、元会員まで、ターゲットを拡げ、書面にてご案内をすることがポイントです。ゲストのリストを全会員で情報共有をして、備えます。

当日は、招待者を名前で呼んだり、自己紹介をする場面をつくり、極力疎外感をなくすことが重要です。もちろん、テーブルには入会資料や『ロータリーの友』もおいて、ロータリーを理解してもらいましょう。その場で入会申請書を書いてもらった強者のクラブもあるそうです。

最後に欠かせないのが事後のフォローアップ。メールでも手紙でもよいので、例会出席のお礼をしましょう。例会当日の写真を添えれば、より印象に残ります。

ロータリーは「人の魅力」と「組織の魅力」が、元気なクラブになる大きな要素になります。漫然と例会をするのではなく、常にアイデアを出し合っで例会を開催しましょう。

まちやおのロータリーひとくちメモ

RLIに参加しよう！

例会でRLIというワードが出てきます。これはロータリー・リーダーシップ研究会の略称で、ロータリーへの知識を深めるための研修方法のひとつです。特長は座学ではなく、ファシリテーター（FT）を中心に対話式に課題を深めていく研修方法。ハーバードロースクールのケースメソッドやビジネススクールのビジネスゲームを起源としたものをロータリーに応用したラーニング方法



だと言われています。正解を求めるのではなく、知識や思考方法を確認しながら、5～6人を1つのグループとして議論を深めるところに、RLIの特長があります。日本には17年前に導入され、国内30の地区で採用されています。会長エレクト、幹事エレクトになるための必須課目になっているクラブもある程です。研修内容は、パート1、2、3、卒後、FT研修。とくにパート1、2、3はどこのパートからも受講可能という構成になっています。他のクラブの事情を生で聞けるといふ利点に注目して、入会3年以内の新入会員を積極的に参加させるクラブもあります。当地区では会場やFTの人数の関係で参加者に制限がありますが、他地区でのRLIに参加するのも、武者修業感覚で面白いかも知れません。皆様のご参加をお待ちしております。



地区からのお知らせ

地区青少年関連事業におけるアルコール提供の禁止について

当地区ではこれまで、未成年や青少年に関わる各種プログラム（インターアクト、青少年交換、RYLA）の実施にあたり、イベントや懇親会等の場において、一定の節度のもとでアルコールの提供を認めてまいりました。しかしながら、国際ロータリーの青少年保護に関する方針および社会的要請を踏まえ、日本の他地区の方針も調査をした上で、青少年に対する健全な環境の提供と、安全・安心なプログラム運営をより一層徹底するため、**2025年7月1日より、20歳未満の青少年が関連するインターアクト、青少年交換、RYLA事業における地区公式行事において、アルコール類の提供を禁止**いたします。ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ガバナー中川雅雄

ガバナーエレクト谷一文子

ガバナーノミニ安里政晃

第2580地区クラブ数・会員数

2024-25年集計結果

2024年7月1日:2,997名(内女性320名・10.68%)

2025年6月30日:3,007名(内女性350名・11.64%)

年間入会者数:316名

年間退会者数:306名

純増:10名



地区サイト
中川ガバナー
メッセージ



地区サイト
ガバナー
公式訪問
予定表

ご厚意に対し、深く感謝申し上げます

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

4回 渡辺 和久 【東京お茶の水】

数野 國明 【東京青梅】

3回 加藤 正美 【東京新宿】

舘 勝宏 【東京新宿】

2回 橋本 豊之 【東京東江戸川】

ポール・ハリス・フェロー

當野 正樹 【那覇南】

ベネファクター

舘 勝宏 【東京新宿】

7月9日まで